

2004 年を振り返って

お客様とのコミュニケーション・ツールとして、今年創刊させて頂いた「ITパートナー新聞」をご愛読頂き、有難うございました。

この1年、ご紹介した記事の中で、反響の多かった物を中心に、2004年を振り返ってみました。

SEO (検索サイト対策)

Yahoo! (ヤフー) や Googole (グーグル) 等の「検索サイト」で、自社商品・サービスを求めている人が検索した時に、自社ホームページが上位に表示される様に、ホームページ作成・更新を含め最適化作業を行う事です。

昨年末に、「SEO」という言葉を知っている方は、一般の方では、まだまだ少なかったのですが、現在、当社にも「SEOをして欲しい」と、サービス名を名指しでのお問合せが増えている位、一般的になって参りました。

Yahoo! と Google が提携関係を解消し、各々独立した検索結果になったのも、今年の重大ニュースです。

これに伴い、マクリーの SEO サービスも、Yahoo! ・ Google 両方に対応出来る様に見直し、新技術でサービスをご提供中です。又、Google の結果更新の頻度が、昨年に比べ かなり頻繁になってきており、こちらにも対応したサービスを心掛けております。

2005 年に向けて、ホームページの新規作成・リニューアルをご検討の方は、単に作成する事だけでなく、是非、SEO を視野に入れて、ご検討される事をお勧め致します。

する・しないは別として、一度、マクリーにご相談下さい。

お問合せ は **マクリー株式会社**

コンピュータ・ウイルス

昨年に続き、猛威を振るったのがウイルスです。IT パートナー新聞・第4号の特集では、大きな反響を頂きました。

「ウイルス対策ソフト」(例・ウイルスバスター、アンチウイルス、ウイルスブロック等)を、パソコンにインストールして利用される方が増えて来た事も有り、昨年様な、無防備の状態に感染する方は 大幅に減りました。

今年、目立った感染は、「ウイルス対策ソフト」の有効期限が切れたのを放置した事による感染です。

上記ウイルス対策ソフトは、一般的に、有効期限が1年間です。期限内は、インターネット経由で最新版にアップデート出来るのですが、期限を切れると、それ以降の最新ウイルスに対応出来なくなってしまう。

期限切れに気付かず(或いは、気付いていても放置した事により)、最新ウイルスに感染してしまった事例が、今年は数多く見受けられました。

年末・年始の忙しい時期に、ウイルス感染してしまうと、仕事どころでは無くなってしまふ方も多いと思われれます。今すぐ、お使いのウイルス対策ソフトの有効期限を確認する事をお勧めします。

ウイルス自動チェック

マクリーがご提供している「ウイルス自動チェック」サービス(有料オプション)も、今年1年で契約数を大幅に伸ばしております。

これは、ドメインのメールアドレス宛に来たメールを、サーバで自動的にチェックして、ウイルスは、自動的に検知・駆除するサービスです。

有効期限の延長手続も不要な為、うっかりミスでの感染も防止できます。

06-6532-2900 へ